



まちの

わだい



ピンポン大会で熱戦



訓子府町卓球協会主催の第29回地域対抗ピンポン大会が、1月16日スポーツセンターで45人が参加して開かれました。

団体は男女合わせて12チーム、ダブルスに21組が出場しました。参加者は、強烈なスマッシュを決めるなど、熱戦を繰り広げました。

初めてスキーに挑戦する子どももあり、斜面の上り方など基本的な練習や、スキーを「ハ」の字に開いて滑るボーゲンなどを行いました。
気温が氷点下10度以下となる日もありましたが、子どもたちは元気にスキーに挑戦し、上手に滑ることができました。



初心者を対象にした少年少女スキー教室が1月11日から13日までの3日間、レクリエーション公園内の町営スキー場で開かれ、幼稚園児と小学生50人が参加しました。

上手になったよ！
少年少女スキー教室に50人

訓子府幼稚園の「冬の親子レクリエーション」が1月23日、幼稚園グラウンドで行われました。
当日は天候にも恵まれ、親子約150人が参加。子どもたちは、チューブリレーや雪中綱引きなどの競技を行いました。
お父さん、お母さんによる綱引きも行われ、子どもたちからは「がんばれー」などと声援が聞こえていました。

雪の上で
楽しく競技
幼稚園冬のレク



図書館から 新しい本が入りました

たれ耳おかみのジョン

木村 裕一／作

児童書



「あらしのよるに」に続く待望の長編。おかみにあこがれるたれ耳のジョン。めざすはおおかみがいるあの森。大冒険の始まりだ。

大丈夫。
がんばっているんだから

渡井 さゆり／著

一般書



養護施設出身者が慰みを求めて週末に集まるNPO法人「日向ぼっこ」。その代表が、親からの虐待、不登校、いじめ：自らの生い立ちを語る。

モルフェウスの領域

海堂 尊／著

小説



コールドスリープによって眠る少年アツシは「モルフェウス」と名付けられた。彼が目覚めるとき……。『パチスタ』シリーズに連なる最先端医療ミステリー。

成人式 振り袖など着飾り大人の仲間入り

祝



平成23年訓子府町成人式が、1月9日公民館で行われました。対象は、男女合わせて51人で、このうち男性21人、女性25人の46人が出席、多くの方の祝福を受けました。
一生に一度の式典は、天候にも恵まれ、新成人がスーツや振り袖などに身を包み、会場入り。式典では、町民憲章を朗唱したあと、新成人を代表して濱田安衣さん（緑丘）に記念品が贈呈され、河田拓也さん（東幸町）が「責任ある社会人として成長したい」と誓いの言葉を述べました。
交流パーティーでは、久しぶりに再会した同級生と記念撮影したり、お酒を飲みながら、楽しいひとときを過ごしていました。



防火の誓い新たに

訓子府消防団の出初式が、1月5日行われ、団員など100人が参加、車両11台が出動しました。消防支署前で観閲が行われたあと、町中心部をパレード。団員はきびきびとした動作で行進し、今年1年の防火の誓いを新たにしていました。

また、大勢の町民の方もパレードを見に訪れ、団員同様に災害のない1年を願っていました。

消防団が出初式

